

令和 8 (2026)年度金沢大学養護教諭特別別科入学者選抜試験問題

専門科目（看護学）

（注意）

- 1 問題冊子は指示があるまで開かないこと。
- 2 解答用紙各ページの所定欄に、受験番号を記入すること。
- 3 問題冊子は 1 部（表紙含め 4 枚）、解答用紙は 3 枚である。
- 4 解答はすべて解答用紙の指定のところに記入すること。

問題1 脳卒中に関する以下の文章を読んで、(①) から (⑩) にあてはまる適切な語句を、解答欄に記入しなさい。

- 1) 脳卒中は、(①)、(②)、(③) の3つが主な病型であり、大脳皮質が障害されることで、失語や失認・失行などが出現し、これらの症状は(④)機能障害とよばれる。
- 2) (①) は、脳血栓症と心原性脳塞栓症に大別される。主な脳動脈が粥状に硬化するアテローム血栓性(①)の原因には、高血圧、脂質異常症、(⑤)などがある。一方、心原性脳塞栓症の基礎疾患として、心筋梗塞、(⑥)、弁膜症などの心疾患がある。
- 3) (②) で最も頻度が高い出血部位は(⑦)であり、最も予後が不良な出血部位は脳幹である。脳内血腫による局所神経症状や脳ヘルニアにより、(⑧)亢進症状を呈すると生命予後に影響するため、急性期には(⑧)コントロールが重要となる。
- 4) (③) は男性より女性に多く、最も多い原因は(⑨)の破裂である。激しい頭痛、嘔吐とともに突然発症し、項部硬直、ケルニッヒ徴候などの(⑩)刺激症状を認める。

問題2 下部尿路症状に関する以下の文章を読んで、(①) から (⑩) にあてはまる適切な語句や数字を、解答欄に記入しなさい。

- 1) 下部尿路機能障害に起因する下部尿路症状は、(①)症状、(②)症状、(③)症状の3つに分けられる。(①)症状には、尿失禁、(④)切迫感、夜間(⑤)などがある。尿失禁の原因には、器質性と、排泄動作などの機能性によるものがある。器質性尿失禁には、妊娠・出産、肥満が関係する(⑥)性尿失禁、過活動膀胱が関係する(⑦)性尿失禁、神経因性膀胱や前立腺肥大が関係する(⑧)性尿失禁が含まれる。
- 2) (②)症状のうち尿閉のある患者には、膀胱内尿量が(⑨)mLを超える膀胱過伸展につながらないよう、看護師の観察や定期的な導尿などが必要となる。
- 3) (③)症状には、排尿後滴下や(⑩)感などが含まれる。排尿後100 mL以上の(⑩)が続く場合には尿路感染、悪化すると逆流性の水腎症などにつながる恐れがある。

問題3 在宅療養や高齢者の不慮の事故に関する以下の文章を読んで、正しいものには○、正しくないものには×を、解答欄に記入しなさい。

- 1) 在宅療養者のうち75歳以上の者が医療を受けた場合、後期高齢者医療制度による自己負担は一律1割である。
- 2) レスパイトケアとは、例えばショートステイを利用することで、在宅療養者の家族介護者が一時的に介護から解放され、心身の回復を図るための支援を指す。
- 3) アドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning: ACP)とは、看護師などの医療者が在宅療養者ご本人の立場になって代弁し、権利を擁護することを指す。
- 4) 不慮の事故は、2023年度の日本人死因の第6位であり、65歳以上の高齢者では、交通事故に比べて、転倒・転落による死亡数の方が多い。
- 5) 65歳以上の高齢者の溺死・溺水による事故は、海・川など屋外で発生しやすい。

問題4 チーム医療に関する以下の文章を読んで、(①) から (⑩) にあてはまる適切な語句を、解答欄に記入しなさい。

- 1) チーム医療では、医師、看護師、セラピストなどの多職種が、治療、ケア、リハビリテーションの方針や目標についてカンファレンスしながら患者と家族を支援する。セラピストのうち(①)療法士は、基本的な身体能力の回復を図るため、歩行や起居動作訓練、電気刺激を用いた物理療法などを行う。(②)療法士は、日常生活場面を想定した自助具の選択や動作訓練、手芸や工作を通した手指の巧緻運動などを行う。そして(③)は、言葉の理解、想起、読解、発声に加え、摂食・嚥下訓練などを行う。
- 2) ケアやリハビリテーションでは、患者ができるかぎり日常生活動作 (Activities of daily living: ADL) を自立できるよう支援する。食事、排泄、移動などの毎日の生活に必要な(④)的 ADL の評価指標には、(⑤)に関する10項目について2～3段階で評価する(⑥)、あるいは(⑤)に関する13項目と(⑦)に関する5項目について7段階で評価する(⑧)がある。一方、(⑨)的 ADL は、社会生活に必要な買物、洗濯、乗り物利用、(⑩)管理などが含まれる。

問題5 介護保険制度に関する以下の文章を読んで、正しいものには○、正しくないものには×を、解答欄に記入しなさい。

- 1) 介護保険の被保険者には、65歳以上の者である第1号被保険者と、40歳以上65歳未満の介護保険加入者である第2号被保険者が含まれる。
- 2) 第2号被保険者が介護サービスを受けられるのは、脳血管疾患など、介護保険法で規定された特定疾病により介護が必要で、要介護(要支援)認定を受けたときである。
- 3) 介護サービスは予防給付と介護給付からなり、介護給付の一つに、通所、訪問、短期入所を組み合わせる支援する看護小規模多機能型居宅介護がある。
- 4) 看護小規模多機能型居宅介護などの地域密着型サービス、介護老人保健施設などの施設サービスを指定・監督する実施主体は、市町村である。
- 5) 数名が1ユニットで共同生活を行うグループホームとして、介護給付の認知症対応型共同生活介護と、予防給付の場合には認知症介護予防共同生活介護がある。

問題6 次の設問1)から5)に答えなさい。解答は解答欄に記入しなさい。

1) a～dのうち、乳幼児で人見知りが始まる時期はどれか。1つ選びなさい。

- a. 生後2～3か月 b. 生後6～7か月 c. 生後18～24か月 d. 生後36～42か月

2) a～dのうち、産前産後の休業を保障しているのはどれか。1つ選びなさい。

- a. 男女共同参画社会基本法 b. 母子保健法 c. 母体保護法 d. 労働基準法

3) a～dのうち、思考の障害はどれか。1つ選びなさい。

- a. 昏迷 b. 幻聴 c. 妄想 d. 抑うつ気分

4) a～dのうち、砕石位の手術が神経系の機能に及ぼす影響はどれか。1つ選びなさい。

- a. 尺骨神経の麻痺 b. 大腿神経の麻痺 c. 眼神経の麻痺 d. 腕神経叢の麻痺

5) a～dのうち、右前腕に持続点滴をしている者の寝衣交換で適切なのはどれか。1つ選びなさい。

- a. 左袖から脱ぎ、右袖から着る b. 左袖から脱ぎ、左袖から着る
c. 右袖から脱ぎ、左袖から着る d. 右袖から脱ぎ、右袖から着る

問題7 次の設問1)から10)について、適切なものには○を、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

1) 分娩経過において、陣痛間欠時にも児頭が陰裂に露出したままになる状態を発露という。

2) 乳歯は生後8か月に生えそろう。

3) エリクソンの発達課題における青年期の特徴は「信頼」対「不信」である。

4) 世界保健機関（WHO）において、健康は「疾病または病弱でないこと」と定義されている。

5) 輸血後移植片対宿主病の発症時期は輸血療法後1～2週間後である。

6) ステージIの褥瘡は持続する発赤である。

7) 輸送車（ストレッチャー）による移送では、方向転換時は患者の頭側が外円を描くように大きく回る。

8) 罪業妄想は躁状態でよくみられる症状の一つである。

9) 自我の防衛機制において、現実を目をつぶり認めようとしないはたらきを昇華という。

10) 災害時のトリアージカラーにおいて、赤は最優先治療群であることを示す。

令和 8 (2026)年度金沢大学養護教諭特別別科入学者選抜試験問題

小 論 文

(注意)

- 1 試験問題用紙は指示があるまで開かないこと。
- 2 試験問題用紙の所定欄に，受験番号を記入すること。
- 3 解答はすべて試験問題用紙の指定のところに記入すること。
- 4 下書き用紙の様式は 25 字×34 行 (850 字) である。
試験問題用紙の一行あたり字数や総字数の指定とは異なるので，考慮して使用すること。

